米帝の反革命軍介入粉砕！アジア太平洋反革命閣僚会議粉砕！愛知訪ジャカルタ阻止！

二部先決起集会に結集せよ！8日 5:00p.m. 7号館前

二文斗

インドシナ人民に対する米帝の反革命軍事介入ーカンボジア軍事ボナパルティズム政権確立による国際反革命階級同盟の再編強化の野望を粉砕せよ！

全二部の学友諸君、とりわけ二部文学部の学友諸君！今や世界階Q斗争の后進国に於ける焦点ーインドシナに於ては、3月18日のカンボジア軍事ボナパルティズム政権の登場と4月30日の米帝の軍事介入、南ベトナム政府軍のカンボジア越境侵入とを以って新たな階Q的流動が開始されつつある。

69年7月のニクソン・グアムドクトリン〈核戦略体制は維持しつつも、アジア諸国の自主防衛[illegible]体制の強化を優先し、その援助は行うがベトナム戦争后はアジアに追加介入することはもはやしないゾの提起ー「69年11月の日米共同声明の発表・「70年2月のニクソンドクトリン〈カレと「パートナーシップ」と「亜洲的協調レゾの確定という一連の米帝を中心にした世界ブルジョアジーの70年乗り切りのための戦略は、今やインドシナ全域へのベトナム革命の波及の中で実践的に破産しつつある。カンボジアに於けるロン・ノルファッシスト政権のシアヌークを追放しての登場こそは、このインドシナ全域の革命的激動を暴力的に鎮圧せんがためのインドシナ反革命戦線の強固な一翼を形成し、同時に〈独立・中立の第三の道ゾの破綻から必然的に導き出されて来た米資導入、経済自由化の一定の基ソの上に純化したブルジョア支配を貫徹しようとするものである。これを強固に推進せんがための米帝および南ベトナム政府軍のカンボジア軍事介入の開始とロン・ノル政権のベトナム人大虐殺とインドネシア政府のアジア太平洋閣僚会議の提唱とこれに呼応する日帝のこのジャカルタ反革命会議への出席というブルジョアジーの攻撃は、明確にアジア太平洋圏に於ける国際反革命階Q同盟の再編強化を以ってのプロレタリア革命圧殺の策動に他ならない。

そしてブルジョアジーのこの攻撃に対して、先日結成されたインドシナ〃反米統一戦線〃が〈侵略反対・民族自決〉を掲げ〈民族解放・民主主义〉の枠内の斗争へと陥し込めてしまう后進国民族[illegible]独自の「円経済圏」への従属的包摂と新ジュネーブ会議の提唱による「和平」[illegible]屈服を用意し、プロレタリア革命の世界性・同時性を放棄[illegible]突破して行くものとしてプロレタリア国際主義による[illegible]ゾを、日本に於ける〈アジア太平洋[illegible]人民解放斗争ゾを〈帝国主義ブルジョア政府打倒斗争ゾとして貫徹する中から、先進国世界同時革命へと止揚し、発展させてゆかねばならない。

全ての二部文学部の学友諸君、とりわけ新入生の学友諸、現在直下にドラスティックに展開されている帝国主義的政治・社会秩序の再編に真向うから対決してゆく、各クラス・サークル諸からの「自立した行動委員会運動の構築と確立を、六月全国ゼネストをめざして為し切る準備を開始せよ！

連絡先 ー 五号館地下二階 ー